

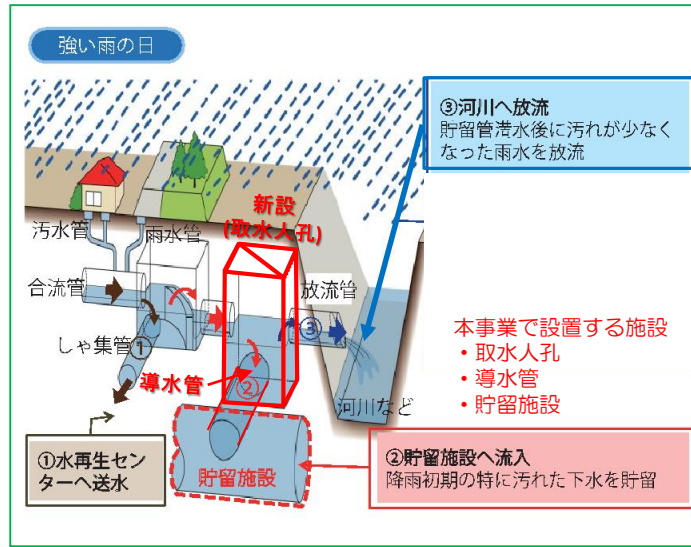
1.事業概要

○ 事業の目的

・合流式下水道の改善
雨天時に合流式下水道から河川や海などへ放流される汚濁負荷量を削減し、良好な水環境を創出するため、**降雨初期の特に汚れた下水を貯留する施設を整備。**

○ 計画の概要

・呑川流域中流部の吐口対策
合流管から分水され、河川へ放流していた降雨初期の下水を、新たに設置する取水人孔から貯留施設へ送水し、河川放流量を軽減する。



2.計画施設

・呑川流域中流部に接続されている吐口の流域約631haについて、初期雨水を貯留する**容量約38,000m³の貯留管を整備。**

・発進立坑 (たて穴)

大田区立東調布公園
屋外プール位置に設置

・対象吐口

呑川 池上橋～島畑橋間の20箇所

・貯留施設

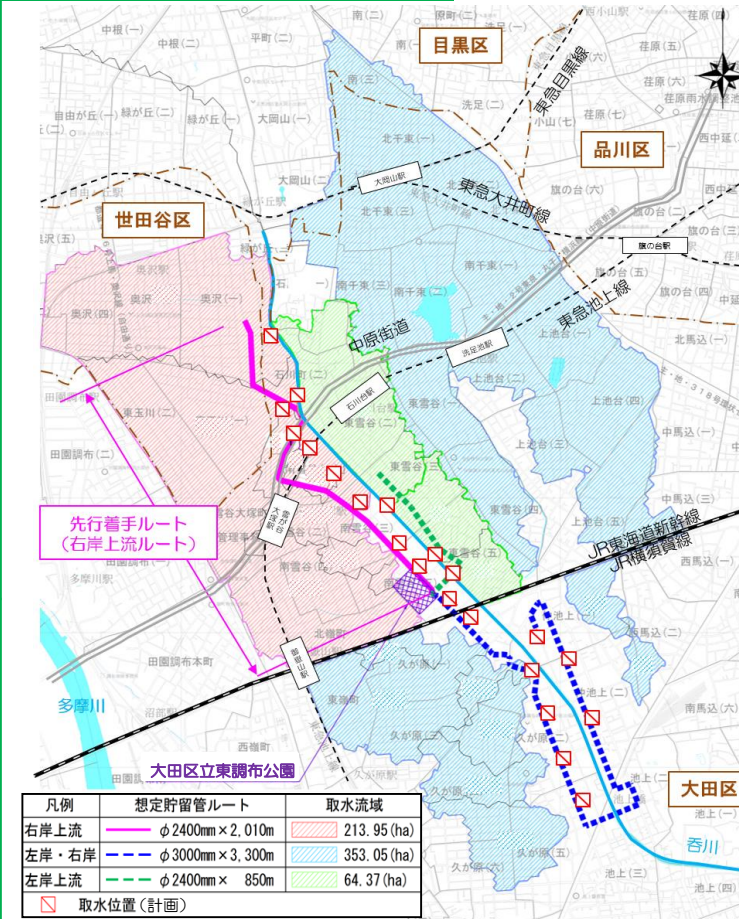
- (右岸上流ルート)
管径φ2400mm 延長L=2,010m
- (左岸・右岸ルート)
管径φ3000mm 延長L=3,300m
- (左岸上流ルート)
管径φ2400mm 延長L= 850m



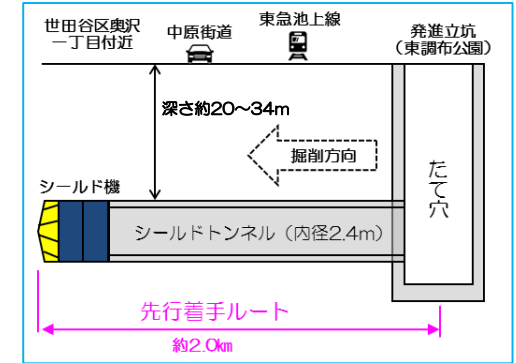
3.事業スケジュール(予定)

項目	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)	令和7年度 (2025年度)	令和8年度以降 (2026年度以降)	備考
呑川合流改善施設整備								
立坑設置に伴う用地整備工事								
右岸上流ルート								取水施設別途施工
左岸・右岸ルート								予定
左岸上流ルート								予定

4.貯留施設計画図



施工イメージ



※呑川合流改善貯留施設は、公園内および公道下に設置します。

5.立坑設置に伴う用地整備工事 概要

- ・降雨初期の特に汚れた下水を貯留する施設(呑川合流改善貯留施設)を整備するため大田区立東調布公園の一部を下水道工事の作業ヤードとして整備する。
- ・工期 令和2年6月22日～令和4年2月28日(予定)
- ・付帯工(公園付属物撤去工、公園付属物設置工、駐車場復旧工、プール復旧工)
- ・作業ヤード整備面積 約2,000m²



問合せ先

(発注者) 大田区 都市基盤整備部 建設工事課 下水道整備担当 山本、和田 03-6436-8730

(受注者) スポーツ施設株式会社 現場代理人 岩城 03-5995-5271

(事業主体) 東京都下水道局 第二基幹施設再構築事務所 設計課 寺本、上出、西岡 03-5781-8265